

2018年8月13日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区日本橋一丁目4番1号
日本アコモデーションファンド投資法人
代表者名 執行役員 池田 孝
(コード番号 3226)

資産運用会社名
株式会社三井不動産アコモデーションファンドマネジメント
代表者名 代表取締役社長 伊倉 健之
問合せ先 取締役財務本部長 川上 哲司
(TEL. 03-3246-3677)

株式会社三井住友銀行からの環境配慮評価の取得に関するお知らせ

日本アコモデーションファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、株式会社三井住友銀行（以下「SMBC」といいます。）による「SMBC 環境配慮評価融資」において、資産運用において良好な環境配慮を実施している点が評価され、「A」の評価を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. SMBC 環境配慮評価融資について

「SMBC 環境配慮評価融資」は、融資の実行、条件の設定に当たって、SMBC と株式会社日本総合研究所が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況进行评估するものです。

2. 評価について

本投資法人は、環境配慮に関する取り組みにおいて、「環境負荷の把握の状況」「環境ビジネス」「環境保全対策の取り組みの状況」などの面で高い水準であることが評価され、「A」の評価を取得しました。

特に、今回の評価に当たっては、以下の点が高く評価されています。

- (1) 保有不動産における電力使用量や水使用量等の主な環境負荷を月単位で把握し、前年比や前月比で乖離が大きい場合は、増減理由をプロパティ・マネジメント会社に確認するなど、増減要因を精緻に分析している点
- (2) コージェネレーションシステムを導入した施設や、雨水の有効利用を行う施設など、気候変動の緩和や適応に資する不動産の保有を通じて、持続可能な社会の実現に貢献している点
- (3) テナントと契約する賃貸借契約書に、電気・ガス・水道等を過剰に使用しないよう要請する条文の追加や、外部委託業者の選定・評価時の環境・社会配慮面の確認など、外部に対してもサステナビリティの推進を働きかけている点

SMBC からの発表については以下をご参照下さい。

SMBC ウェブサイト：<http://www.smbc.co.jp/news/>

3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人及び本投資法人の資産運用会社である株式会社三井不動産アコモデーションファンドマネジメントは、環境や社会への配慮等を始めとしたサステナビリティに関する取り組みが重要な課題であるとの認識に基づき、三井不動産グループが定める「グループ環境方針」及び「社会貢献活動方針」のもと、環境負荷の低減、及び社内外の様々な主体との多様な連携・協力を配慮した対応を進めて参ります。

以 上

- * 本資料の配布先 : 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス : <https://www.naf-r.jp>